

御堂筋の道路空間再編に向けた モデル整備の概要

御堂筋モデル整備 対象位置及び区間

対象位置



対象区間



- 左図に示す側道閉鎖区間（斜線部）は、自動車等の通行及び停車ができなくなっております。
- 枝道の出入りについては、本線への通行路を確保しております。

モデル整備区間の現状



歩行者と自転車が歩道内で輻輳している状況(難波交差点北側)

南行き一方通行の幹線道路4車線(緩速車線あり)
歩道の自転車通行が可能

御堂筋モデル整備 概要及び断面図【イメージ】

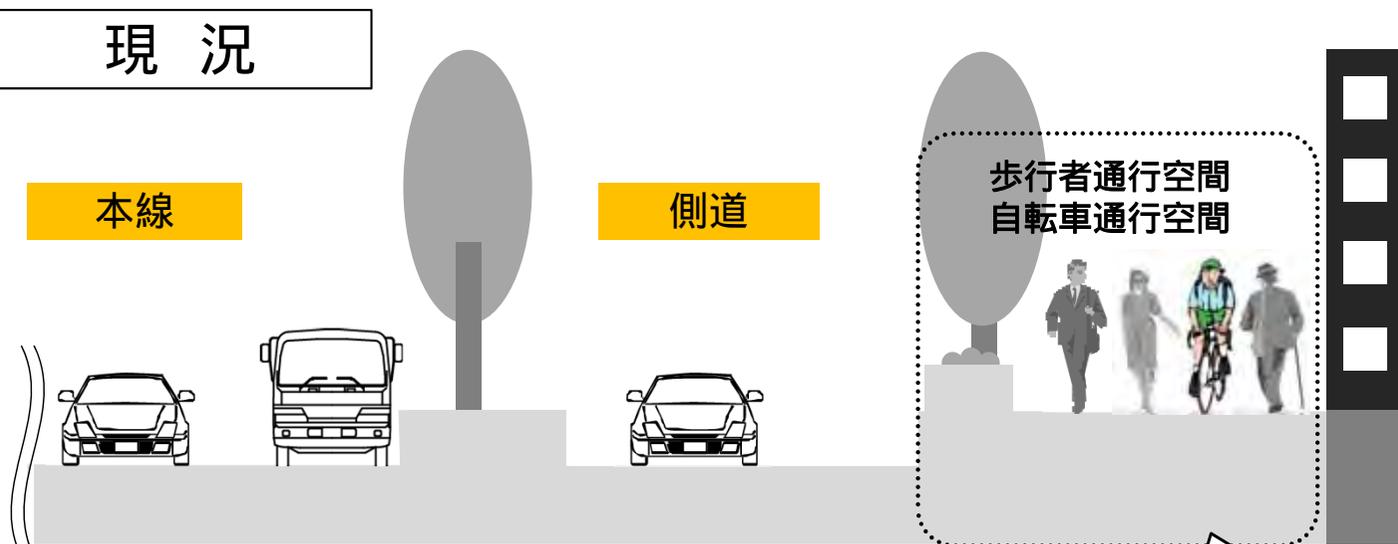
御堂筋の道路空間再編 に向けたモデル整備の概要

「御堂筋の道路空間再編に向けたモデル整備」は、側道を利活用し、喫緊の課題である歩行者と自転車が歩道内で輻輳している状況の解消を行うとともに、整備により道路空間再編の将来イメージを現地で可視化し、歩行者・自転車通行の安全性や快適性、にぎわい形成等の検証につなげていくことを目的としています。

期待される効果

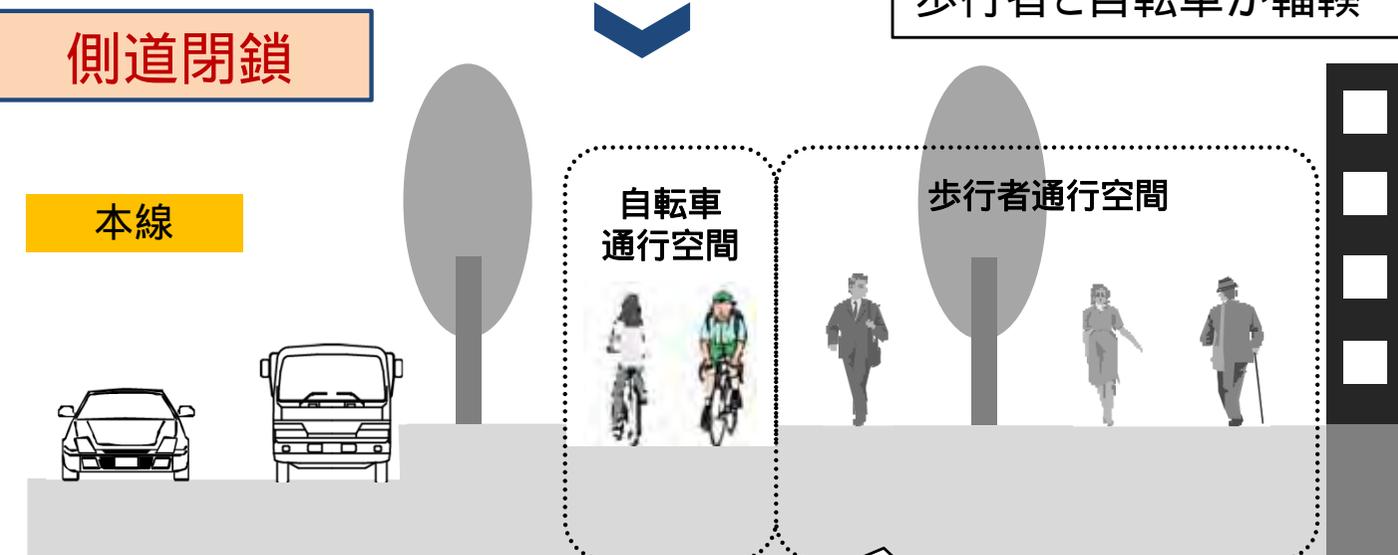
- ・人にやさしく歩きやすい空間の創出
- ・憩いや交流、活力形成に資する空間の創出
- ・大阪の顔としてふさわしい空間の創出

現況



歩行者と自転車が輻輳

側道閉鎖



自転車通行空間を分離し、歩行者の安全性向上を図る

御堂筋モデル整備 整備イメージ

